

アントニオ・ガウディ建築を45年間に渡り実測研究されている田中裕也先生。世界を舞台にご活躍の田中先生を慕って、多くの方々がスペインの田中先生のアトリエを訪れています。建築分野の方だけではなく田中先生の懐の深さから驚く程多岐に渡った方々との交流が繰り広げられています。その一端に触れることにより、視野を豊かに広げ生き活きと人生を歩んでいけますようにと、対談シリーズとしてオンライン開催することになりました。



どんなお話になるか乞うご期待！！

今回の対談ゲストは能楽師として重要無形文化財・総合指定されている津村禮二郎先生。津村先生は海外で精力的なご活動中2018年バルセロナのご講演で田中先生とお会いして以来ご親交を深められておられます。

田中裕也先生 & 津村禮次郎先生 ZOOM 対談

2023年2月8日

田中 裕也(ひろや)先生 プロフィール

1952年北海道稚内市出身

実測家、建築家・工学博士

バルセロナに住みながらガウディ建築物の実測とその図面化を行う。特にサグラダファミリアの実測図(1/50の断面アイソメ図)には5年、グエル公園の全体立面図には8年の年月を要した。全国において、ガウディ、実測、歴史、コード、作図についての説明を60回以上の展示会・講演会、まちづくりワークショップ活動と共に進めて現在に至る。1992年 カタルニア工科大学にて建築家・工学博士号を取得2018年 アカデミア賞受賞(全国日本学士会) <https://www.hiroyatanaka.net/>



津村 禮次郎(れいじろう)先生 プロフィール

観世流緑泉会代表会主。重要無形文化保持者。

(社)日本能楽会、(社)能楽協会会員。二松学舎大学文学部特任教授。1942年生まれ。一橋大学卒業。在学中に津村紀三子、その後先代観世喜之に師事。74年津村紀三子死去により緑泉会を継承。79年小金井薪能設立以来、継続して公演。定例公演の他、創作能、海外公演(イギリス、スペイン、シンガポール他多数)や他ジャンルとの共演などを積極的に行う。2015年にはドキュメンタリー映画『躍る旅人・能楽師 津村禮次郎の肖像』が公開された。16年リオ五輪に於いて、野田秀樹率いる「東京キャラバン」のワークショップイベントに参加。「観世流緑泉会」ホームページ <http://www.ryokusenkai.net/>

裕也先生と探るコードな人生チャンネル オンライン対談シリーズ

〈主催〉 日光安らぎの家光のしずく

〈受講料〉 3,000円 ※当日参加費並びに翌日配信録画代金を含みます(録画視聴のみも同料金)

〈申込み先〉 nikkohikarinoshizuku.com(ホームページ)

〈お問合せ〉 nikkohikarinoshizuku.com(ホームページ)もしくは、電話 080-9343-1188 まで

〈支払方法〉 ご参加お申込み後に、お振込み口座(ゆうちょ銀行)のご案内をお送りさせていただきます。